

常任委員会所管事務調査の中間報告

■ 総務安全委員会

調査研究事項 1	公共施設マネジメントについて
取組状況等	<p>多くの公共施設で老朽化が進み、耐用年数が限界を迎えることは解決すべき喫緊の課題となっている。</p> <p>今後、この課題に対する有効な解決策を提言できるよう、主題を、本庁舎についてとし、住民の利便性の向上、一般財源の縮減、職員の労働環境の向上の視点から先進事例等の調査研究を進めていく。</p>

■ 教育福祉委員会

調査研究事項 1	健康寿命の延伸について
取組状況等	<p>平均寿命の延伸に伴い、健康寿命との差が拡大しつつあることは、解決すべき喫緊の課題となっている。</p> <p>今後、この課題に対する有効な解決策を提言できるよう、主題を、健康寿命の延伸についてとし、介護予防・生活支援サービス等の充実、検診等の受診率の向上、健康増進計画の策定の視点から先進事例等の調査研究を進めていく。</p>

■ 都市経済委員会

調査研究事項 1	上下水道事業について
取組状況等	<p>上下水道事業においては、人口減少に伴う有収水量の減少及び人材不足、管路等の老朽化など、持続的かつ安定的な事業運営を目指す上で重要な課題が多くあり、早急な対策が必要となっている。</p> <p>今後、本市にとって有効な提言ができるよう、新しい技術を用いた効率的な管路更新対策など、先進事例等の調査研究を検討する。</p>

調査研究事項 2	商店街の活性化について
取組状況等	<p>市内商店街においては、空き店舗を増やさないよう、様々な取組を実施されているものの、店主や常連客の高齢化や後継者不足、店舗の老朽化など、空き店舗の増加を懸念させる現状がある。</p> <p>今後、これらの課題に対する有効な解決策の提言に資する先進事例等の調査研究を検討する。</p>